

## [合併に伴う内部統制構築支援]

### ① クライアントからの依頼の内容

上場会社であるB社は、非上場会社であるC社を、吸収合併した。

C社は、規模は大きいですが、非上場企業であったため、J-SOXへの対応はしていなかった。

内部統制報告制度を考えた場合、決算日に比較的近い時期の合併であることを理由に評価範囲を限定するという対応も検討したB社であったが、限定を付した場合の株主等の反応が読めないと判断し、早急に内部統制の整備及び評価を実施することを決定した。

しかし、残された時間が少なく、社内のリソースのみで、適切なJ-SOX対応は困難と思われた。そこで、B社は、当社に作業の一部をアウトソースすることにした。

### ② 当社のサポート内容

C社の合併による影響を加味した評価範囲の再検討を行い、必要な作業を洗い出した上で、決算日に向けたスケジュールリングを行った。

予定作業工数を考慮すると、やはり、C社の人的リソースのみでは、マンパワーが不足することが判明したため、新たに評価範囲に追加される業務プロセスの文書化の一部及び整備・運用状況の評価の一部のアウトソースを受託した。

### ③ 成果

日程としては、タイトではあったものの、B社の真摯な対応、両者の協同により、当初スケジュール通り、全ての評価項目に関する、整備状況及び運用状況の評価が完了した。この結果、監査上も特に指摘はなく、無事、適正意見の内部統制監査報告書を入手することができた。

